



岩井商会在運営する「IWAI SHOKAI RACING」

ているのが「オフロードバイクディーラーサミット」。同店は基本的に休みがなく、さらに岩井商会在が運営するチーム「IWAI SHOKAI RACING」はトラック、ロード、MTB、シクロクロスと幅広いレース活動を行っており、そのサポートの仕事も抱えているため、興味はあるもののスケジュールが合わず、参加した経験はこれまでにないという。プロチームのバイクメンテナンスタイアホールを手掛けていることで整備技術の方は極めて高いレベルにあるが、岡野店長によれば「スポーツバイクは特に、新技術がどんどん出てきている。まだまだ学ぶべきことは多い」。また同店はEバイクの販売実績がまだ少なく、これから注力しようと考えているところ。Eバイクの各ブランド最新モデルの情報を得ることが



スポーツ車や関連パーツが並ぶスポーツバイク専門フロア

イタリアンブランドを筆頭とする多数の国内外パーツブランドの代理店であり「GANWELL(ガンウェル)」等オリジナルブランドも展開する(株)岩井商会在の本社ビル内にある直営ショップが「イワイサイクル木津屋橋本店」。かといって、その取扱製品を小売しているアンテナショップという訳ではない。2フロアに分かれた店舗は1Fがシティサイクル、キッズ・ジュニア車、折畳み自転車、電動アシスト自転車、2Fはスポーツバイク専門フロアと幅広いジャンルを取り扱うだけでなく、スポーツバイク専門フロアだけを見ても、国内外のかなり幅広いブランドが

ラインナップされている。そんな総合店舗のスタッフは現在7人で、岡野浩二店長はSBAA PLUSの資格制度がスタートするとすぐに、資格取得に動いたという。

本社は代理店として、取り扱うブランドをただ販売するだけではなく、それぞれの魅力や走行性能、安全性能をユーザーに正しく伝える使命を持つ。その直営店舗は各ブランドの信頼を背負っているも同然。安全を担保するために、高い整備技術を培うことは殊更重要だ。また岡野店長は「定期的に講習会が開催されるということで、店舗の仕事では得られない情報や新しい情報について学べる」ことにも期待したという。その結果「お客さんとの対応法や販売のノウハウ、メーカーの意向等、この講座でしか知りえないであろう様々なことを教えてもらっている」と満足の様子。実際に「警察の方が交通法規について講義してくれたことがあって、お陰で交通法規について良く理解できていないお客さんの「自転車は何故歩道を走ってはならないのか」等の質問に対し、納得してもらええる説明ができた」と、直接役に立ったケースもあるそう。

オフロードバイク以外の ディーラーサミット開催も期待

SBAA PLUSといえば、ここ数年の新たな展開で認定者に好評を得

でき、本格的な試乗でその性能を確かめられる同イベントの価値は大きいと考えているようだ。しかしながら現在、オフロードバイクサミットの関西地区開催は年に1回程度。開催数をもう少し増やしてもらうことが、今後のSBAA PLUSに対する1つ目の要望だ。また、そうした実体験型イベントの価値は販売店にとって、クロスバイク、ロードバイクも同じ。幅広い車種を扱う店舗だけに「オフロードバイク以外のジャンルでも同様の座学&試乗イベントが開催されることに期待している」と、岡野店長は2つ目の要望を語っている。

- ▽住所：京都府京都市下京区大宮通 木津屋橋下ル
- ▽TEL：075-341-7703 (2Fスポーツコーナー)
- ▽営業時間：10時～19時
- ▽定休日：年末年始及び夏期
- ▽1Fはシティサイクル、折畳み自転車、電動アシスト自転車、キッズ・ジュニア車。2Fは本格的なスポーツバイクと、様々な車種の自転車を数多く展示。スポーツサイクルリストだけでなく、家族連れで来店しても十分楽しめる店舗。同じ京都市内で岩井商会在が運営するオーダーフレーム工場にも、ショールームを兼ねたイワイサイクル久世店を併設する。

一般社団法人 自転車協会

国内外ブランド代理店直営 SBAA PLUS

(一社)自転車協会が展開するスポーツバイクを取り扱うスタッフの認定資格「SBAA PLUS」。全国801名のSBAA PLUS認定者は果たして、そこにどんな価値を見出し、ユーザーの安全・安心にどう役立っているのか。今回は京都府京都市にある「イワイサイクル木津屋橋本店」の店長、岡野浩二さんに話を伺った。

ショップとしての の価値



SBAA PLUS 認定証



「イワイサイクル木津屋橋本店」の入っている
岩井商会在本社ビル



岡野浩二店長